

とやま

県広報

1987/4 NO.219



心と心 表紙2

特集 昭和62年度予算の概要

21世紀に向け、個性豊かで
活力ある富山県の

創造を P 4

PIN UP TOYAMA

チューリップ P14

TRIP 県政

工業技術センター P18

ふるさとみである記

砺波市 P24

シリーズ・とやまの水12

穴谷の霊水 表紙3

春の音、全日本チンドンコンクール
今年(は)4月11、12日に開催



心と心

富山女子短期大学教授
荒木章

人は誰しも魂の原風景とも言うべきものを持ち続けている。それは、幼き日の懐かしいふるさとの山河、遠い緑の人々の面影につながるものもあるけれど、又いつどこで心に入りこんできたとも定かでない詩や物語のイメージの世界のものもある。

これは私にとつてのそんな詩の文言の一つ。

軒下にはらばへる黒き犬、
にくらしき黒と思へば、
黒もまた、意地悪き人と見るらん。
はをむきて、う、とうなりて、
垣を出て行く。
えんがはにうづくまる三毛のねこ、
愛らしき三毛と思へば、
三毛もまた、したはしき人と見るらん。
尾を立てて、のどを鳴らして、
我にすりよる。



照的な顔付きが、何とも鮮やかなイメージとなつて、私の心の奥に焼き付いている。そして、それが又何時のころからか、私の魂の中に、折に触れての不思議な発酵と共鳴りをもたらしてきたのである。

調べてみれば、原典は大正から昭和初頭へかけての小学四年用読本、巻八の第七課。題して「心と心」とある。うべなるかな、人と動物の仲においてすらこのような「心と心」の交感はあるものを。万象皆然り。まして、人と人の仲に

おいておや。人の子としてのわがいと子、わが教え子の感度、感応がこれに劣ろうはずはない。子を見る親の心、師の目に、先ずは人間的な絶対無私の信頼と、温い愛情、やさしい思いやりの交感があつてこそ、教えの庭の営みは成り立つのではないか。私はずーっとこの一事を思い続けてきた。そして今も、この素朴な詩のイメージの一隅にこそ、凡百の言挙げにまさる教育の大事な原点がひそんでいるように思われてならない。

それはそれとして、私はこの詩のイメージのつらなりから、ふと、私の愛誦する万葉の中の一首

夕されば小倉の山に鳴く鹿はこよひは鳴かず
いねにけらしも
(巻八 舒明天皇)

の大きな調べを思い浮かべたりする。蒼古として、しかも何と親愛に満ちた共感渾融の世界であろう。そして又一転、昨日も今日も朝夕の通学バスの降り際に、運転手さんと明るく交わす学生たちの「ありがとう」の一語が、いかにさわやかに思い出される。

桜吹雪にカバンに光る春四月。空には新しい光、子らには新しい幸せあれ。

現代に和紙の魅力を

富山県和紙展

開催

3月13日(金)～18日(水)

富山県の伝統的特産物の一つである「和紙」のPRと販路の拡大を図ろうと、富山市内のデパートで「第十四回富山県和紙展」を開催しました。八尾、五箇山、蛭谷の県内各生産地から持ち寄せられた、和紙、和紙製品の展示会です。

今回の和紙展では、現代感覚豊かな和紙インテリア製品や和紙づくりに情熱を傾ける若手生産者の作品、県内趣味グループの作品の展示のほか、和紙を使つての洒落た包装の実演と指導、紙すきの実演、体験のコーナーなども設けられ連日賑わいました。

また、同じ会場で、近年新しく開発された民芸品を対象とした「第二回富山県特産品開発コンクール」も開催されました。



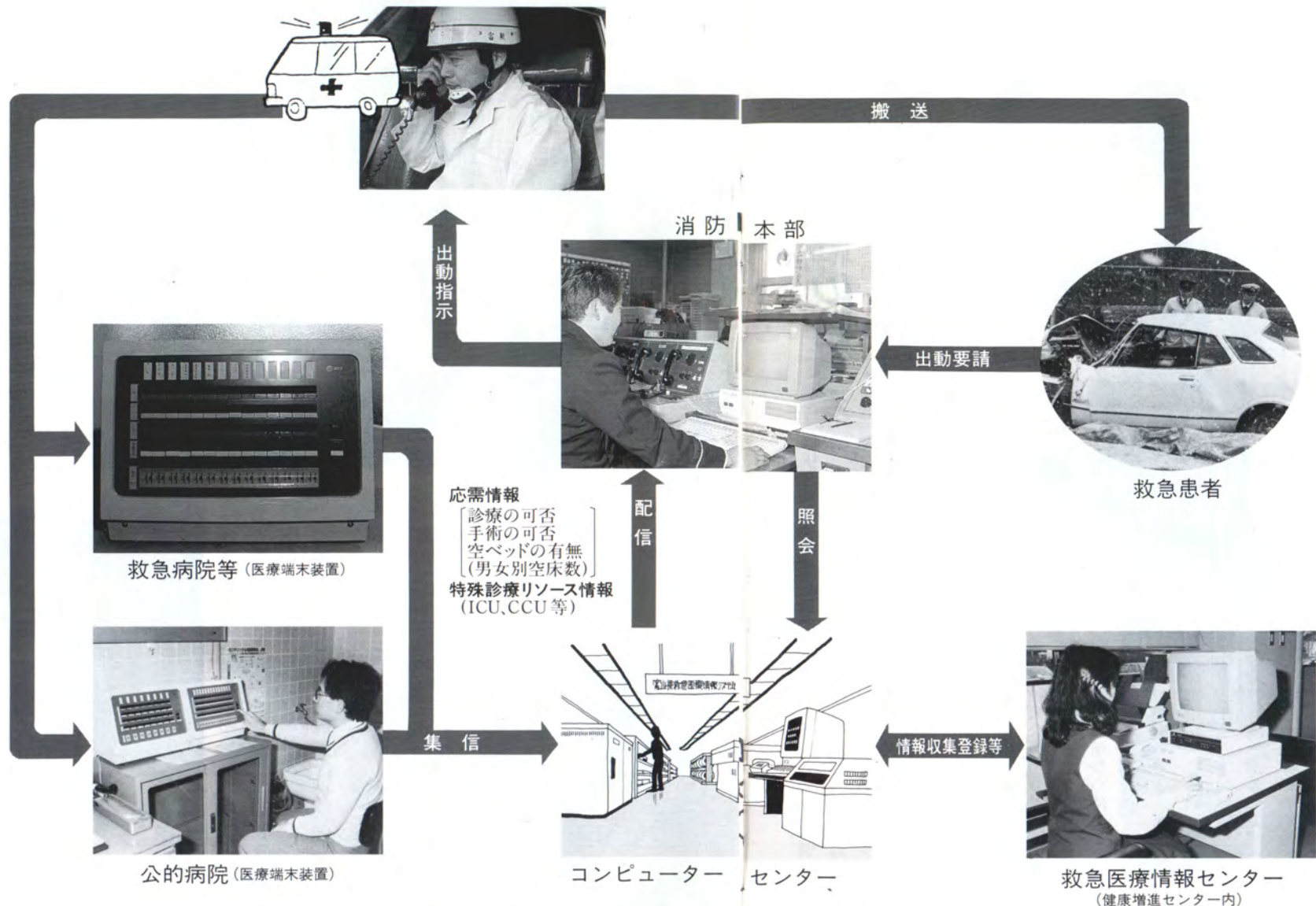
WAGAMI

富山県救急医療情報システム

運用開始

二月二十八日、富山県救急医療情報システムがスタートしました。
このシステムは、公的病院、救急病院、消防本部等をオンラインでネットワーク化し、コンピュータに、医療機関の診療の可否、手術の可否、男女別空床の有無、在宅当番医、病院群輪番制などの情報を収集、記録するものです。

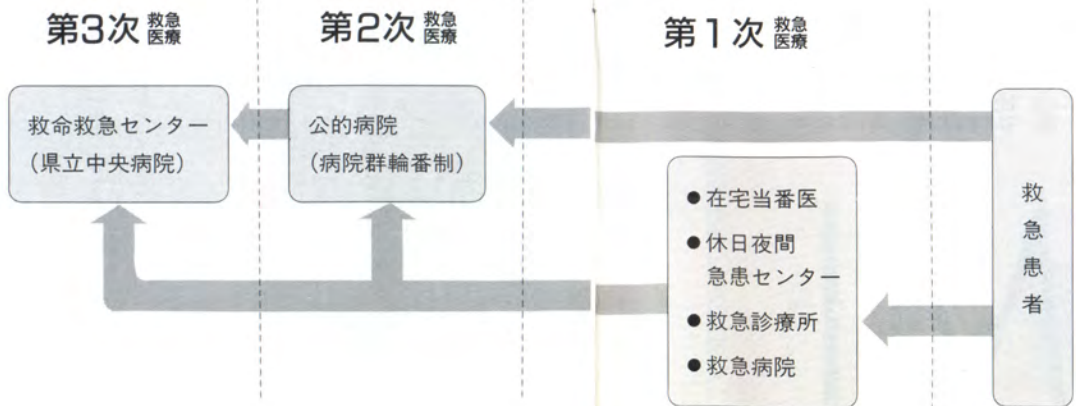
これにより消防本部等では、ディスプレイ装置で県内の公的病院、救急病院等の情報を正確に把握できるようになりました。救急患者発生の際には、患者の症状に応じた医療機関の検索、そしてそこへの患者の搬送を一層迅速かつ適切に行うことができます。



●おねがい
救急医療を効果的に活用するため、皆さんのご協力をお願いします。
★急病の際は、まずかかりつけの医師に相談しましょう。
★休日や夜間の救急患者のために、当番医や休日夜間急患センターは診療しています。
★一一九番は落ちついてダイヤルしましょう。また、より重症な救急患者が利用できるよう救急車の安易な利用は避けましょう。

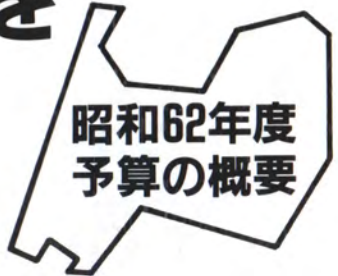


富山県の救急医療体制



- 休日・夜間急患センター
休日・夜間の救急患者の診療を目的とした診療所です。
- 在宅当番医
各医師会ごとに医療機関が当番を決め、救急患者の診療にあたります。
- 救急診療所・救急病院
救急業務に関し協力する旨の申し出があり、告示した診療所・病院です。
- 公的病院(病院群輪番制)
重症な患者に対応するため、病院が輪番制により診療にあたります。
- 救命救急センター
脳卒中、頭部損傷、心筋梗塞等の重篤患者の救命医療を行う病院です(県立中央病院)。

二十一世紀に向け、個性豊かで活力ある富山県の創造を



新憲法のもとに新しく地方自治制度が発足してから四十年、地方自治は、幾多の試練に耐えながら着実な発展を遂げて来ました。しかし、今日の我が国の社会は、「激動と混乱の時代」という言葉に代表されるように、高齢化、国際化、情報化の波が急速に押し寄せ、その姿を変えようとしています。

東京への一極集中化が目立ち、多極分散化が叫ばれる今日、地方は、その地方の特色にあった魅力ある顔を持って発展していくことが必要となっています。このようなとき富山県は、二十一世紀に向け、個性豊かで活力にあふれた、うつくしい郷土を創造することが大切です。美しい自然や県民の豊かな資質に支えられた富山県は、まさに日本の縮図であり、二十一世紀への地域開発の全国モデルとなっていくかねばなりません。

県政運営にあたっては、開かれた県政のもと、県民本意、あたたかい心のかよう県政、県民の皆さんと手をたずさえた、わかりやすい計画性のある県政を推進していくかねばなりません。ここでは県政推進の基本となる、昭和六十二年度富山県予算についてその概要をお知らせします。



予算の概要

昭和六十二年度予算は、一般会計三千七百六十七億四千八百八十七万円、特別会計六百七十六億二千五百七万円となっており、総額四千四百四十三億七千三百九十五万円、昨年度当初予算総額に対し四・七パーセントの伸びとなっています。

財政をとりまく環境は、国の一般歳出の伸び率が五年連続してマイナスになるなど、国、地方を通じ一段と厳しさを増してきており、公共事業等に係る国庫補助負担率の引き下げ、県税収入の伸び悩みなど、非常に厳しい状況にあります。

しかし、昭和六十二年度は、富山県民総合計画における後期事業計画の初年度にあたるため、予算編成にあたっては、県民総合計画の着実な進展に努力し、富山県の発展と県民生活の向上を図ることを基本として編成しました。このため、財源の確保に努めるとともに、歳出の合理化、効率化を図り、最小の経費で最大の効果が得られるよう、また、新しい県民ニーズにもこたえ、創意と工夫をこらし、厳しさのなかにも積極性のある予算となるよう努め、県民が夢と希望をもてるよう最大限の努力を払っています。

富山県民総合計画に基づき、「明日を拓く人づくり」、「魅力ある郷土づくり」、「活力ある産業づくり」の三大政策を着実に推進し、「活力と温かい心に満ちた美しいふるさと」の実現をめざし、日本一の「健康・スポーツ県」、「花と緑の



昭和62年度 予算の概要

昭和62年度 一般会計歳出予算

(単位 千円)

区 分	62年度 概算額 A	61年度 当初予算額 B	比較増減 (A-B)	対前年度 当初伸率 %	構成比 %
議会費	986,820	971,974	14,846	1.5	0.3
総務費	14,616,748	16,050,985	△1,434,237	△8.9	3.9
民生費	16,840,471	15,757,651	1,082,820	6.9	4.5
衛生費	17,189,077	16,698,569	490,508	2.9	4.6
労働費	3,232,462	2,909,948	322,514	11.1	0.9
農林水産業費	54,631,528	53,909,445	722,083	1.3	14.5
商工費	17,203,639	16,656,559	547,080	3.3	4.5
土木費	82,358,421	77,664,276	4,694,145	6.0	21.9
警察費	18,414,232	17,873,294	540,938	3.0	4.9
教育費	98,973,107	95,896,695	3,076,412	3.2	26.2
災害復旧費	3,602,522	5,105,426	△1,502,904	△29.4	0.9
公債費	45,003,859	39,447,838	5,556,021	14.1	11.9
諸支出金	3,495,989	2,830,486	665,503	23.5	0.9
予備費	200,000	200,000	0	0.0	0.1
合計	376,748,875	361,973,146	14,775,729	4.1	100.0

昭和62年度 一般会計歳入予算

(単位 千円)

区 分	62年度 見積額 A	61年度 当初予算額 B	比較増減 (A-B)	対前年度 当初伸率 %	構成比 %
県 税	91,353,000	87,743,000	3,610,000	4.1	24.2
地方譲与税	3,549,000	2,830,500	718,500	25.4	0.9
地方交付税	86,947,000	90,868,000	△3,921,000	△4.3	23.1
交通安全対策 特別交付金	524,000	288,000	236,000	81.9	0.1
分担金及び負担金	6,303,479	6,143,172	160,307	2.6	1.7
使用料及び手数料	10,857,792	10,147,558	710,234	7.0	2.9
国庫支出金	86,498,066	87,130,005	△631,939	△0.7	23.0
繰入金	7,862,432	7,643,138	219,294	2.9	2.1
県 債	46,799,000	34,987,523	11,811,477	33.8	12.4
諸収入・その他	36,055,106	34,192,250	1,862,856	5.4	9.6
合計	376,748,875	361,973,146	14,775,729	4.1	100.0



昭和62年度 富山県予算

(単位 千円)

区 分	予 算 額	対前年度 当初伸率
一 般 会 計	376,748,875	4.1
特 別 会 計	22,285,240	11.4
計(普通会計)	399,034,115	4.5
収 益 会 計	18,751,630	23.0
企 業 会 計	26,588,205	△2.3
合 計	444,373,950	4.7

県、「科学・文化県」の三つの目標に果敢に挑戦する積極的な予算です。

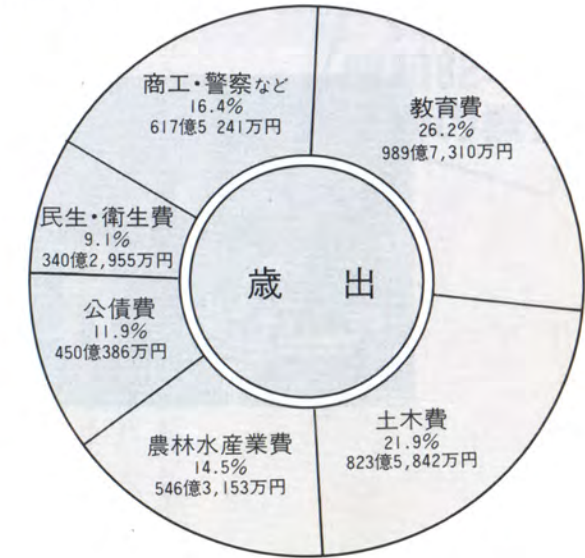
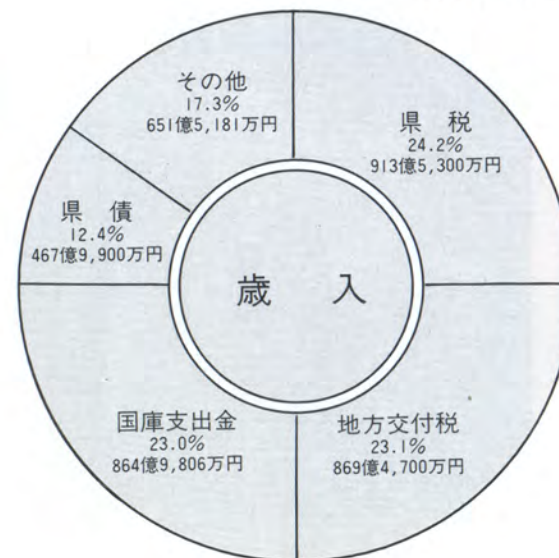
一般会計歳入予算については、県税、地方譲与税、地方交付税、国庫支出金、県債などは国の経済見通し、地方財政計画、国の算定方針、国庫補助金の歳出に見合う額等をもとに算定し計上しています。

また、特別会計においては、使用料、繰入金、財産収入、県債などの収入についてこれまでの実績などを検討のうえ積算し計上しています。

それでは、つぎに富山県民総合計画の三大政策にそって、昭和六十二年予算の主な内容を紹介します。

昭和62年度 一般会計歳入・歳出予算額

3,767億4,887万円



明日を拓く

人づくり

健康づくり

県民が生涯を通じて健康な生活を送るためには、「自分の健康は自分でつくる」という自覚と意欲に支えられた積極的な健康づくりの実践が大切です。

このため、日本一の健康県をめざした県民ヘルスプランを推進し、家庭における健康づくり、健康なまちづくりなど、県民総ぐるみによる健康づくり運動を展開していきます。

スポーツ・レクリエーションの振興については、生涯スポーツプランを推進し、昭和六十九年のインターハイや昭和七十五年の二〇〇〇年国民体育大会の本県開催に向け、選手強化計画の策定、総合運動公園の用地取得、測量調査等に取りかかります。また、総合体育センターの中体育館や宿泊練習棟を本年十月に開館する予定にしています。さらに通年利用型四十メートル級ジャンプ台の完成、ライフル射撃場の建設着手、デビスカップ東洋ゾーン開催に対する助成をおこないます。

また、空港スポーツ緑地の開設、五福公園、岩瀬スポーツ公園、常願寺川公園など施設整備を引き続き進めます。疾病予防対策としては、がん対策基金の造成

や胃がん検診車の整備、新たに後天性免疫不全症候群（エイズ）に関する相談・検査体制を整備していきます。医療の確保については、県立中央病院改築のための基本設計に着手するほか、血管造影のデジタル画像処理装置を設置します。また、地域医療計画の策定を進めます。このほか、市町村の国民健康保険事業について、積極的に助成をおこないます。

社会福祉の充実

県民が不安のない生活を営むためには、家庭、地域社会、施設の三者が一体となった地域総合福祉を推進し、福祉の充実を図ることが大切です。

これからの長寿社会においては、高齢者が積極的に地域社会に参加することが必要であり、このため、富山県いきいき長寿社会対策連絡会議において、その施策を検討します。特別養護老人ホームについては、計画的に整備を図るほか、県立流杉老人ホーム全面改築のための基本設計に取りかかります。

また、ねたきりや痴呆等の在宅要援護老人のために、デイ・サービス施設や在宅老人通所デイ・ホーム事業に助成します。障害のある方々のためには、県立新生園を改築整備し、新たに授産部門を設け、高志療護ホーム増築整備に対する助成をします。また、精神障害者社会復帰促進のため、社会適応訓練事業や共同作業所に対する助成を拡充します。

さらに、高岡ろう学校の移転改築にも着手し

文化の県づくり

心の豊かさを求める県民の期待にこたえ、創造的であるおいのある文化的環境をつくるための施策を展開します。埋蔵文化財センターや教育記念館の整備、立山博物館建設の実施設計着手、県民総合博物館構想の検討を進めます。

また、県民オーケストラ合同演奏会の充実や県立近代美術館で第三回富山国際現代美術展を開催するなど、芸術鑑賞機会の増大や創作活動の支援に努めます。

さらに、うるおい環境とやま賞（仮称）の創設など、地域社会が一体となつたうるおいのある環境づくりを進めます。

若者と婦人の力を社会に

青少年が豊かな人間性をつちかい、心身ともに健やかにたくましく成長するよう、若者の自発的な活動を期待しています。家庭、学校、地域社会が一体となって青少年健全育成運動を進めるとともに、指導者の育成、有害環境の浄化など諸条件の整備を図っていきます。

婦人については、その豊かな能力と情熱を地域社会づくりに活かすことができるよう、諸条件の整備を図っていくかねばなりません。このため、二十一世紀をめざすとやま女性プランにもとづき、婦人問題の啓発や就労婦人対策など婦人施策を充実していきます。

昭和62年度 予算の概要

生涯学習の推進

人生を豊かに暮らすためには、すべての県民が自主的に生涯にわたって学ぶことのできる学習社会の体制づくりが必要です。

学校教育については、高等学校の生徒急増にともない、既設校の増改築や体育館、運動場、設備等の整備を進めるほか、実習船雄山丸の代船の設計に取りかかります。また、小学校第三学年の多人数学級が多い学校に単単独で教員を増員配置するほか、会話指導等を行う外国人英語指導員を増員します。さらに、新世紀を担う人づくりをめざし、生涯教育、国際教育、郷土教育を教育体系として確立する方策について、調査研究を進めていきます。

私学の振興については高等学校や幼稚園の經常費助成を増額するほか、高等学校での特色教育の充実や幼稚園の地域社会との交流促進等に対し助成します。新大学構想については、構想の具体化など諸準備にとりくみます。

また、国際文化センター（仮称）を本年秋に富山ターミナルビル内に開館するほか、県民各層の学習意欲に応ずる県民総合大学校（仮称）の開校に向け準備を進めていきます。



魅力ある

郷土びら

心ふれあう快適な暮らしの実現

心ふれあう快適な暮らしは、ゆとりとあたたかい家庭生活から生まれます。消費生活の安定向上を図るため消費者の啓発、消費相談を充実するほか、物価安定のための適切な対策を講じていきます。

消防・防災対策については、市町村消防防災無線の整備促進、防災思想の普及など体制の整備を図っていきます。

生活環境の保全を図るため、公害の監視に努めるほか、放射能の監視体制を整備することにしています。また、水質環境管理計画の推進や地下水の適正揚水量調査等を行います。

また、海岸のアメニティ・マスタープランを策定するほか、県民総参加のまちやむらを美しくする運動、児童生徒によるふるさと大クリーン作戦などにより県土美化活動を強力に展開していきます。

花と緑の県づくりについては、グリーンプランにもとづき、県土に一層豊かな花と緑の輪を広げていきます。緑化技術講座の開設、緑化大・学校構想についての調査検討、グリーンロード事業の拡充など緑化事業を展開していきます。また、「とやま森林浴の森」を選定し、環境整

自然環境保全のため、自然環境管理計画策定の調査を行います。また、有峰ふるさと自然公園国民休養地および黒部峡谷樺平においてビジターセンターを開設するなどすぐれた自然の保全と利用の促進を図っていきます。

県土保全対策として海岸緊急養浜事業を実施します。また、治山、砂防、河川改修、海岸保全等を積極的に推進し、災害のない安全な県土づくりを進めます。

総合交通体系の整備

北陸新幹線については、先般の閣議において、整備新幹線建設凍結を決めた閣議決定の廃止と整備新幹線の建設主体となる日本鉄道建設公団の存続がなされ、本格着工へ向けて、一歩前進しました。

富山空港については、大型機種の就航に対応するため滑走路を整備するほか、運用時間の延長が国において認められる見通しとなりましたので、早い機会に管理体制を整えていきます。

北陸自動車道については、上越・朝日間の昭和六十三年中の開通を目途に建設を促進します。また、東海北陸自動車道については、小矢部・福光間の事業促進と福光・荘川間の整備計画への早期組み入れに努め、さらに、能越自動車道、北陸関東産業道路および中部縦貫道路について、その実現に向け国に働きかけていきます。

また、国道や県道の整備の推進、市町村の河川堤防道路整備事業に対する助成など、総合的な道路交通網の整備を図るとともに、湾岸道路などの調査を進め、幹線道路網構想の実現に努

備を行うほか、植物公園については、基本構想の策定を進めます。

魅力ある地域づくり

美しい自然に恵まれた豊かな県土は、県民の誇りであり、この特性は最大限に生かされねばなりません。また、生活水準の向上とともに、うるおいのある豊かな生活空間が求められています。

立山山麓、剣岳山麓周辺や県中央丘陵部等において、レクリエーション・リゾート地域としての開発調査を進めます。

また、まちづくりモデル事業を引き続き実施するほか、新たに都市景観形成ガイドプランの策定への助成など、魅力あるまちづくりの一層の推進を図ります。

雪対策については、総合雪対策基本計画にもとづき、総合的な施策を着実に展開してまいります。第二次の無雪害農村集落整備事業の促進、克雪タウン計画推進事業の実施、地域ぐるみ除排雪の促進、生活文化フォーラム等雪に関する各種イベントの開催、克雪利雪技術の調査研究などを行っていきます。

水資源を活用するため、境川、朝日小川、砺波山田川などの河川総合開発事業を推進します。また、大長谷第四発電所の建設など県営発電事業を計画的に進めてまいります。

海洋の開発利用については、アクアマリン調査に係る深層水利用技術開発の実証研究を進めるほか、新たに日本海洋情報システムの整備に着手するなど、海洋総合利用対策を推進しま

めます。なお、建設中の婦中大橋は八月に、大泉線立体交差事業は十二月にそれぞれ供用を開始する予定です。

伏木富山港については、伏木外港計画に関する環境影響調査を行うなど、特定重要港湾として一層の整備充実を図り、国際港としての役割を果たしていきます。

また、冬季における公共交通機関の利用促進を図るため、運行情報システムについて調査研究を行います。

交通安全対策では、交通安全母親活動に助成するほか、高齢者の死亡事故に対処するため交通安全ことばき県民運動を展開します。

国際化時代への対応

国際化の進展にともない、多様な国際交流が行われてきており、このため、広い視野をもつた人材の育成や、人・物・情報の交流の促進に取り組むことが必要です。

本年五月には、第一回「富山県・遼寧省友好交流促進会議」を本県において開催し、両県省の相互理解と友好関係の一層の増進を図ります。また、第三アリアンサ富山村の開村六十周年を記念する富山県南米親善訪問団に対して助成するなど各国との交流を促進していきます。

また、国際文化センター（仮称）に、旅券センター、国際交流資料展示室等を設けます。

青年、婦人および高校生の海外派遣事業については、青年、婦人はともに五月下旬に、高校生は十二月下旬に、それぞれヨーロッパへ派遣します。

生活基盤の充実

快適な県民生活を営むためには、住宅や下水道などの生活基盤の充実を図ることが肝要です。住宅対策については、住みよい家づくりの資金対象に中古住宅を加えるなど、安全で快適な住宅の普及に努めます。また、本年は国際居住年であり、住宅に関するシンポジウムの開催、本県のすぐれた住宅の紹介等を通じて、この意義を広く啓発普及していきます。

水道事業については、農山村における簡易水道等の整備を進めるほか、広域的な水道水供給事業に対し引き続き助成します。また、小矢部川流域下水道の整備については、昭和六十二年度末の一部供用開始に向け、浄化センターおよび幹線管渠の建設を進めます。



昭和62年度 予算の概要

活力ある

産業ひろ

技術立県めとして

技術立県を推進するには、科学技術に親しむ風土の醸成を通じて、創造性豊かな人材の育成や、技術革新の動向に積極的に対応していくための環境条件の整備を進めることが肝要です。

工業技術センターをはじめとする試験研究機関に客員研究員制度を設け、研究機能の人的充実を図ります。また、機械電子技術の研究拠点として、工業技術センター富山研究所の基本設計にとりかかるほか、民間研究所立地奨励制度を創設し研究開発基盤を充実します。

また、バイオ産業振興協会（仮称）の設立、運営に支援します。

さらに、林業試験場の改築等の設計に取りかかるほか、農業技術研究における今後の方向の検討など試験研究機関の条件整備を進めます。

高度情報化の推進については、ニューメディア・アコモユニティ等の高度情報化システムの開発を支援するなど、効果的な情報化社会の形成をめざしていきます。

農林水産業の振興

農林水産業は、食料の安定供給をはじめ自然環境の保全や活力ある地域社会の形成など、県

民生活の安定と本県経済の発展に極めて重要な役割を果たしています。

農業については、良質米生産を基幹としつつ、園芸や畜産の振興を図り、地域性豊かな生産性の高い農業を展開していかねばなりません。このため、農地流動化、中核農家を中心とした地域ぐるみの営農体制づくりの推進、バイオテクノロジーを応用した技術開発など総合的な施策を展開します。

昭和六十二年頃から始まる水田農業確立対策については、生産者、生産者団体の主体的なとりくみを基礎に、転作の質的向上と定着化を促進するため、奨励措置を講じます。

また、作物の安定多収の基本となる上づくりの推進や輪作体系の確立、地域の特性を活かした産地づくりを進め、一層の特産王国づくりに努めるほか、四月開設の花総合センターを拠点に花の生産振興と県民の花に親しむ意識の高揚を図っていきます。

さらに、農地の流動化や汎用化促進のため新たな土地改良総合整備事業を積極的に導入するなど、農業基盤の整備を進めていきます。

畜産については、生産性の向上をめざし、水田を活用した肉用牛の生産振興に努め、また、肉用牛改良増殖センターや畜産団地の建設にとりくみます。

林業については、林道の開設、舗装など生産基盤の整備を進めるほか、健全な森林づくりの推進、森林機能の維持増進に努めていきます。

水産業については、公社営栽培漁業センターにおける増養殖の拡充や漁礁の設置など、つく

雇用の安定

最近の雇用をとりまく環境については、依然として厳しいものがあります。このため、特別求人開拓の実施や各種援助制度の活用など、職者の再就職の促進と雇用の安定に努めます。

また、高岡市に、パート雇用センターを設置するとともに、新たに県シルバー人材センター協会に対して助成します。

職業能力開発につきましては、技術革新の進展に対応するため、富山高等技能学校の改築を中心とした富山職業能力開発カレッジ（仮称）の整備に着手します。

労働福祉については、勤労者福祉のあり方についての調査研究、勤労者金融対策の充実を図ります。

また、男女雇用機会均等法の趣旨にもとづき、働く婦人の家の活動に助成するなどして、女子労働者の地位の向上を図っていきます。

昭和62年度 予算の概要

施策の実施のために

行政改革については、公文書館、花総合センター、林業技術センターの設置など行政機構の再編整備を行います。また、財務会計オンラインシステムなどの事務の機械化、許認可事務の合理化、民間委託の推進を図ります。

職員定数の面では、知事部局職員および警察官はすえ置きます。また、教職員は十七人を増員します。県民に開かれた県政を推進するため、施設利用ハンドブックを作成するなど広報公聴活動を充実します。

また、県庁東別館の情報公開総合窓口や公文書館などにより、情報公開を総合的に推進していきます。

このほか、富山の良さ、素晴らしさを再認識してもらうため、県内外に富山のイメージアップの推進を図っていきます。

り育てる漁業基盤を整備します。また、漁場調査船はやつきの代船を建造します。

工業の振興

創造性豊かな工業の育成には、高付加価値化を進めることが重要であり、中小企業については、円高による厳しい経営環境を克服できるような事業転換や企業体質の強化に對しきめ細かな指導や支援措置をとっていくことが肝要です。

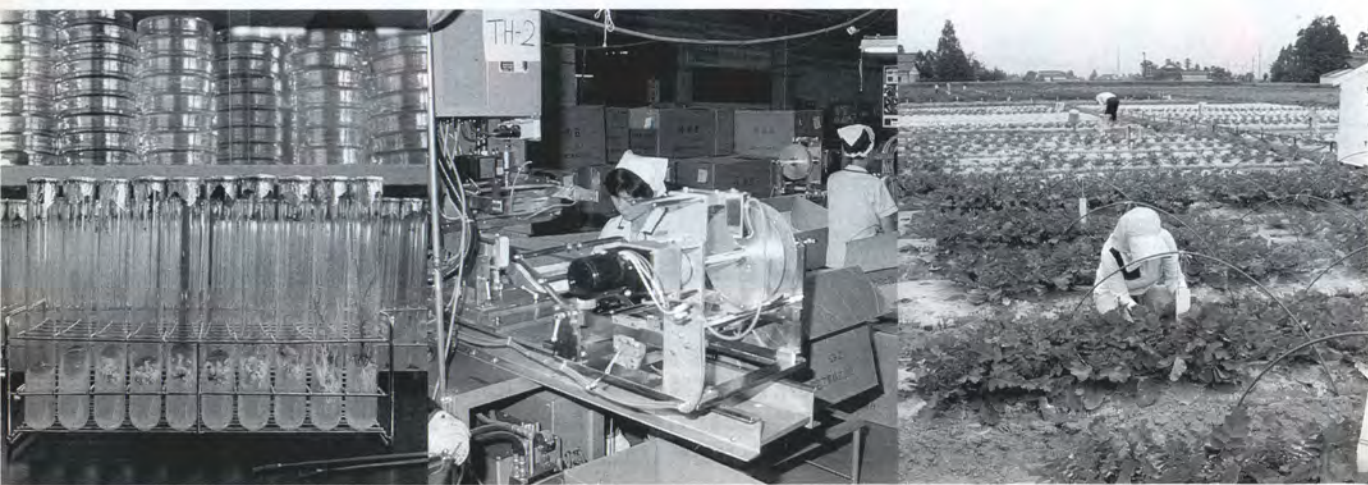
テクノポリス建設の推進については、新しい産業社会に対応するための基盤施設整備の検討や全国テクノポリスシンポジウムを開催します。また、デザイン開発力の向上、強化を図るため、第三セクター方式によるインタストリアルデザインセンターの設立について支援します。

企業立地については、企業立地推進事業補助金の対象業種に情報サービス業を加えます。

中小企業の振興については、経営安定と体質強化のため、中小企業団地の育成など高度化施策をすすめます。また、県単独融資制度や下請中小企業対策を拡充していきます。とりわけ、繊維工業の事業転換や新分野進出などのための設備共同廃棄事業につき高度化資金の融資を、特定地域中小企業の振興のために、特別融資制度などの活用や加速的技術開発支援事業を創設します。

地場産業の振興については、商品開発、人材育成、ふるさと産品愛用運動などを展開するほか、販路開拓について支援します。

葉業の振興については、産・学・官の連携を図りながら和漢薬やバイオテクノロジーなどの





Pin Up TOYAMA

春のチューリップ畑は、一面にじゅうたんを敷きつめた
ような美しさ。けれど、その美しさも2・3日。球根を太らせるため
花は摘み取られてしまいます。開花を待って摘み取られるのは、花卉からしか分からない病気を見つけるためで、
摘み取られた花は田んぼに肥料としてまかれます。富山の春を彩るチューリップ、花ことばは一般には思いやり、
黄色はむなし愛、白は失恋、紅は情熱または恋の告白、ふ入りは美しい目または魅惑、紫は永遠の愛、
さて、あなたの庭のチューリップは何色ですか。

チューリップ

エレガガーデン

「オープニングイベント」

★これが、D・V・I・S・I・O・Nだ

《展示ホール内》

北陸初登場のD・V・I・S・I・O・N（愛称エレガガーデン）、D・V・I・S・I・O・Nは、四台のビデオカメラによる特殊撮影と特殊処理加工で作られます。ファンタジックな立体映像を浮かび上がらせます。中身は行つて見てのお楽しみ。

★花ことばフォーラム

《二階会議室二十五日》

バレンタインデー用選ばれたチューリップ品種の花ことばをパネルと一緒に考えてみませんか。チューリップ満開の会場で、花ことば談義のハナを咲かせましょう。

★マルチスライド・世界の

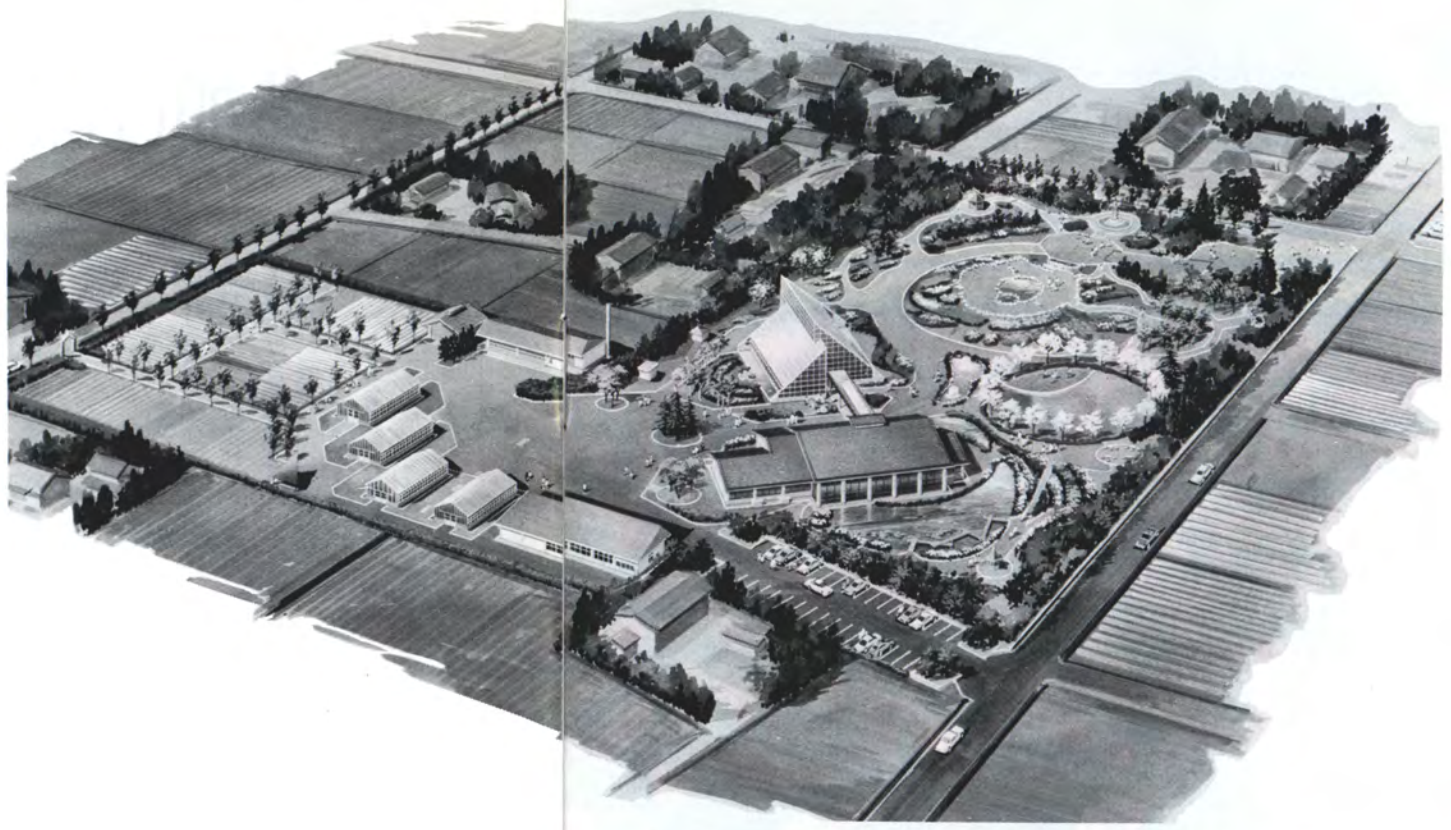
花の旅《研修室》

最新鋭のスリーミングスライド映写機をコンピューターで制御し、ワイドスクリーンに世界の花を投影します。迫力ある花の世界をご覧ください。

★チューリップ切花品評会

《作業管理棟》

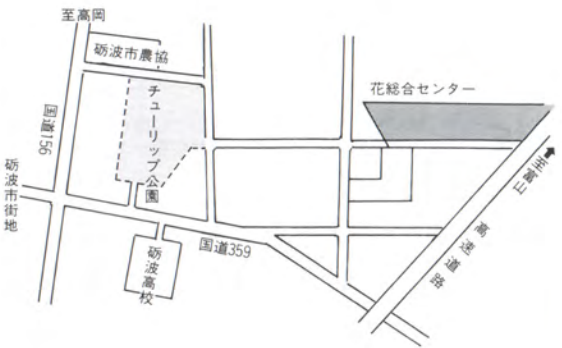
県内のチューリップ球根生産農家を持ちよったチューリップの切花約五百本の品評会です。色、形、各種各様のチューリップをご覧ください。



砺波市高道に、花総合センター（愛称エレガガーデン）がオープンします。このセンターは、県民の皆さんが実際に花と親しくふれあいながら花のつくり方を学べる総合的な花の指導研修施設です。センターでは、オープン記念に各種イベントを取りそろえ、皆さんのお来しをお待ちしています。

■施設内容

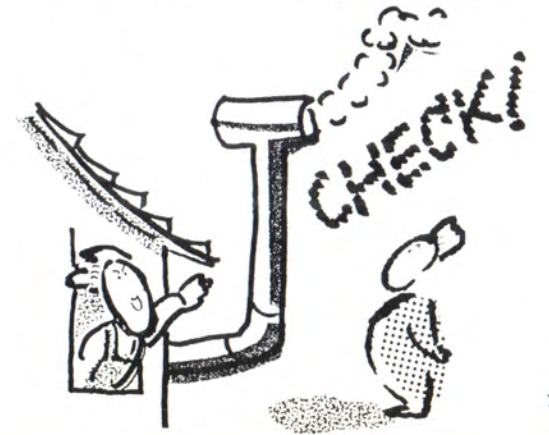
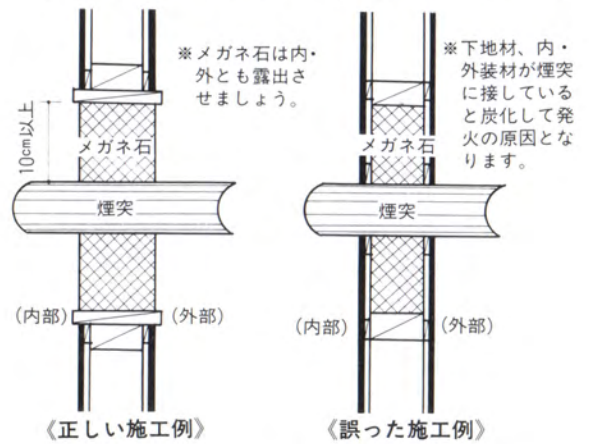
建物			
センター本館	701㎡	展示温室等	5棟
温室	950㎡	作業管理棟等	3棟
409㎡			
園地・実証展示ほ等			
実証展示ほ	5,000㎡		
ふるさと見本園	8,200㎡		
モデル花壇	1,500㎡		
ふれあい広場	860㎡		



煙突の過熱による

火災の予防

最近、生活様式が変わり、各家庭において高発熱量のボイラーや風呂釜等が設置されるようになりました。これに伴って、煙突回りの施工上の不備による火災が毎年十件程度発生しています。正しい施工方法により大切な財産を守りましょう。





「県政バス教室」に参加してみませんか。

「県政バス教室」は、県民の皆さんに県の公共施設や事業の実施状況等を実際に見ていただき、県政についての理解を深めてもらうとともに、率直なご意見やご要望をお聞きし、県の施策に反映させるため実施するものです。

1 応募方法
往復はがきで申し込みください。

〈団体〉

団体名
代表者氏名・住所・TEL
参加人数
コース及び運行日
第1希望
第2希望

〈個人・グループ〉

氏名 (人数)
住所
TEL
コース及び運行日
第1希望
第2希望

(住所) (氏名) 殿

2 申し込み・問い合わせ先
団体とは、単一団体又は数グループで構成された概ね30〜40名の集団をいいます。

富山	高岡
富山市 上新川郡 湯浅郡	高岡市 新湊市 水見市 射水郡 福岡町
企画県民部広報課 富山市新総曲輪一七富山県庁内 TEL(0764)313131	高岡市赤祖父一高岡総合庁舎内 TEL(0764)219411

砺波	魚津	高岡
砺波市 小矢部市 東砺波郡 福光町	魚津市 黒部市 滑川市 下新川郡 中新川郡	高岡市 新湊市 水見市 射水郡 福岡町
砺波市 砺波市幸町一七砺波総合庁舎内 TEL(0763)335151	魚津市 魚津市新宿一〇七魚津総合庁舎内 TEL(0765)245311	高岡市赤祖父一高岡総合庁舎内 TEL(0764)219411

- 3 申し込みコース及び運行日
該当する地区の運行表の中からお選びください。
- 4 申し込み受付期間
- | | |
|--------|----------------------|
| 5月 | 運行分4月7日〜4月13日 |
| 6月 | 4月25日〜5月7日 |
| 7月 | 5月25日〜6月5日 |
| 親子バス | 6月25日〜7月6日(夏休み期間に運行) |
| 9月 | 7月25日〜8月5日 |
| 10・11月 | 8月25日〜9月5日 |
- ※親子バスについては、後日案内し募集いたします。
- 5 参加の決定
応募者多数の場合は、抽せんにより決定し、結果は通知します。
- 6 その他
- 参加費は無料です。ただし、入館料が必要な施設についてはそれぞれ入館料を負担して下さい。
 - 昼食、お茶は各自持参して下さい。
 - 団体については、指定される場所まで送迎します。
 - 飲酒はお断りします。
 - 都合により、一部コースを変更することがあります。

■砺波地区		
コース	運行日	見学コース
A	5/10, 7/1 5/16	北アルプス文化センター(山岳博物館)〜立山寺〜東福寺野公園(昼食)〜消費生活センター〜県庁〜エレガガーデン
B	5/8, 6/2 7/6, 1/16	太閤山ランド〜総合体育センター(昼食)〜健康増進センター(健康・体力チェック)〜県庁〜富山交通管制センター
C	5/11, 6/11 5/2, 1/4	情報教育センター(パソコン実習)〜呉羽ハイツ(昼食)〜科学文化センター〜近代美術館〜金岡邸
D	7/6, 9/6 1/16, 1/21	ゴンドラリフト・立山山麓家族旅行村(花きり・昼食)〜立山少年自然の家〜食品研究所
E	5/2, 7/1 5/11, 1/16	公害センター〜ウッドリム(木工実習)〜春日荘(昼食)〜畜産試験場〜八尾山展示館〜和紙文庫
F	5/2, 7/1 5/16	交通安全博物館〜魚津水族館(昼食)〜くすり製造工場〜農業試験場
森林浴	5/3	(山道徒歩1時間30分あります)朝日町城山駐車場〜あさひ国民休養地〜鹿島神社〜不動堂遺跡
テクノ	5/9	全国テクノポリス・シンポジウム(講演・パネルディスカッション)〜アルミニウム工場〜工業技術センター

■魚津地区		
コース	運行日	見学コース
A	5/3, 7/16 1/16, 1/4	情報教育センター(パソコン実習)〜内山邸(昼食)〜富山市民俗民芸村〜県庁〜富山空港
B	5/3, 6/2 1/16, 1/21	総合体育センター(ミニ・スポーツセミナー・昼食)〜高志リハビリ病院・授産ホーム〜県庁〜消費生活センター
C	5/2, 6/2 1/4	城端山山会館・善徳寺〜エレガガーデン(昼食)〜ウッドリム(木工実習)〜衛生研究所
D	5/6, 6/11 7/6, 9/6	近代美術館〜庄川水記念公園(昼食)5/6のみウッドリム〜植樹祭(大門町)〜マシー園〜井波スノーレス下水路〜瑞泉寺
E	5/11, 6/16 9/16	富山新港展望台〜工業技術センター(昼食)〜高岡銅器工場〜小矢部メルヘンの街
F	5/2, 7/1 7/6, 9/11	五箇和紙組合〜ささら館(昼食)〜岩瀬家〜行徳寺〜野菜花き試験場
森林浴	1/16	(山道徒歩1時間30分あります)相倉入口園地〜五箇山国民休養地〜五箇和紙組合
テクノ	5/9	全国テクノポリス・シンポジウム(講演・パネルディスカッション)〜カルチャーパーク〜八尾中核工業団地〜八尾山展示館

■高岡地区		
コース	運行日	見学コース
A	5/8, 6/16, 7/8 5/9, 5/16, 1/21	情報教育センター(パソコン実習)〜衛生研究所(昼食)〜近代美術館〜県庁〜高岡文化ホール
B	5/11, 6/11, 7/1 7/16, 9/6, 1/16	敬寿苑〜総合体育センター(昼食・ミニスポーツセミナー)〜くすり製造工場〜県庁〜公文書館
C	5/11, 6/3, 7/8 5/2, 1/4	職業訓練センター(県民技能教室)〜教育文化会館(昼食)〜富山フラワーセンター〜山村特産指導所〜八尾中核工業団地
D	5/2, 6/2, 7/6 5/11, 1/16, 1/21	高志リハビリ病院・授産ホーム5/6のみ、育樹祭(朝日町)〜交通安全博物館(昼食)〜百河豚美術館不動堂遺跡〜入善町フラワーセンター
E	5/8, 6/16, 7/1 5/16, 9/16, 1/4	城端山山会館・善徳寺〜砺波青少年の家(茶会・昼食)〜業事研究所〜ウッドリム(木工実習)
F	5/2, 6/3, 7/16 5/16, 1/21, 1/4	五箇和紙組合〜ささら館(昼食)〜岩瀬家〜行徳寺〜相倉民俗館〜エレガガーデン
森林浴	5/16 (定員30名)	(山道徒歩1時間30分あります)有峰記念館〜有峰ふるさと自然公園〜大山村歴史民俗資料館
森林浴	1/21	(山道徒歩1時間30分あります)朝日町城山駐車場〜あさひ国民休養地〜鹿島神社〜不動堂遺跡
テクノ	5/9	全国テクノポリス・シンポジウム(講演・パネルディスカッション)〜アルミニウム工場〜工業技術センター

■富山地区		
コース	運行日	見学コース
A	5/11, 6/3, 6/11 7/6, 9/2, 1/16	木材試験場〜ウッドリム(木工実習)〜緑化センター(園芸教室・昼食)〜科学文化センター〜県庁〜富山港展望台
B	5/8, 6/16, 7/16 5/9, 1/21	交通安全博物館〜魚津水族館(昼食)〜果樹試験場〜県庁〜富山広域圏クリーンセンター
C	5/8, 6/16, 6/11 7/16, 9/6, 1/4	利賀合掌文化村〜利賀少年自然の家(昼食)〜若魚の養殖場〜庄川水記念公園〜井波彫刻伝産会館
D	5/11, 6/3, 7/1 5/2, 5/16, 1/4	健康増進センター(健康・体力チェック)〜水産試験場〜黒部青少年の家(昼食)〜黒部市吉田科学館
E	5/8, 6/2, 7/1 7/6, 5/11, 1/16	情報教育センター(パソコン実習)〜工業技術センター(昼食)〜高岡銅器工場〜金屋町街並〜瑞電寺(7/1ひとつやいと)
F	5/2, 6/16, 7/6 5/16, 9/6, 1/4	総合体育センター(ミニ・スポーツセミナー)〜立山山麓家族旅行村(花きり・昼食)ゴンドラリフト〜中央病院(和漢診療、新生児医療)〜警察資料館
森林浴	5/16	(山道徒歩1時間30分あります)相倉入口園地〜五箇山国民休養地〜五箇和紙組合
森林浴	1/4 (定員30名)	(山道徒歩1時間30分あります)有峰記念館〜有峰ふるさと自然公園〜大山村歴史民俗資料館
テクノ	5/9	全国テクノポリス・シンポジウム(講演・パネルディスカッション)〜カルチャーパーク〜八尾中核工業団地〜八尾山展示館

※森林浴コース雨天中止の場合は、各地区とも高岡地区Fコースに変更します。

ことしの地価公示

昭和62年1月1日現在

今年、今年の地価公示価格が四月一日付で発表されました。

地価公示は、毎年一月一日現在の調査地点の価格（一平方メートル当り）を国土庁が発表するもので、県内には百五十四カ所の調査地点が設けられています。

地価公示価格は、一般の土地取引の目安として、また、公共事業用地の取得価格の算定基礎や国土利用計画法に基づく土地売買届出の価格審査基準として利用されています。

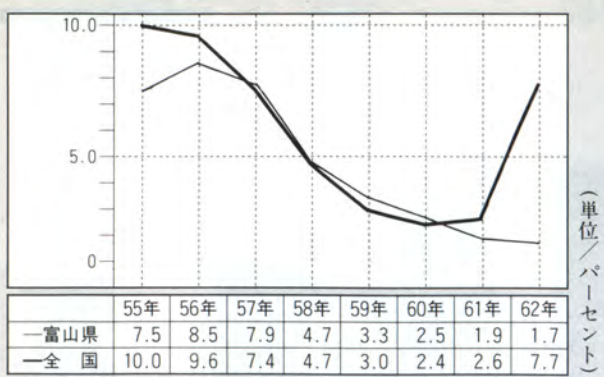
今年、今年の前年と比較すると、本県の地価は前年より一・七パーセント上昇しました。これは、昨年

の一・九パーセントを〇・二ポイント下回るもので、本県の地価上昇率は、昭和五十六年をピークに六年連続して下降しています。全国平均が七・七パーセント上昇と前年を五・一ポイント上回ったのに比べると、本県の地価は安定しているといえます。

土地の取引をするときには、地価公示または地価調査を参考にしてください。

地価公示等の詳しい内容については、県庁県民生活課または各市区町村の土地対策担当課へお尋ねください。

昭和55年からの
上昇率の動き(全用途平均)



昭和62年1月1日時点
左から所在地及び地価
価格(円/㎡)
対前年上昇率(%)

富山市

所在地	地価(円/㎡)	対前年上昇率(%)
▼住宅地		
上庄町38番	41,000	1.2
四方西岩瀬字石瀬156番	23,000	0.9
草島字砂田287番41	26,700	0.8
富岡町230番	44,000	0.5
呉羽町字三外苧5102番22	45,400	1.3
五福字青山4372番2	77,600	1.7
上袋300番外	48,300	3.0
米田すずかけ台2丁目102番	40,300	2.5
秋吉字大曲割1番107	69,300	1.2
石坂字茶円2674番外	47,300	1.7
町村字長峰割101番3	42,000	1.2
大町字市右エ門割198番2	67,700	2.3
山室字東田割191番31	55,500	4.3
水橋館町字紺屋作417番1	35,600	2.0
蓮町字一本木割93番8	43,100	1.4
長江新町2-6-14	78,800	1.0
弥生町1-2-11	114,000	0.9
永楽町36-13	86,000	1.2
藤の木台1丁目43番	42,000	0.5
粟島町1-14-8	44,100	1.8
新庄町字馬場73番5	48,800	0.6
五福字田中島486番1	79,700	1.5
荒川字前田割48番2外	50,000	1.0
於保多町8-3	101,000	1.6
堀川町字鳥ノ木割713番2	59,000	1.4
大泉東町1-2-23	106,000	1.9
西中野町1-3-12	127,000	1.6
清水中町2-6	121,000	0.8
千石町4-5-9	143,000	2.1
布瀬町字町口割645番24外	97,200	1.8
堀川小泉町字古道割563番8外	102,000	1.0
奥田寿町9-13	123,000	3.4

磯部町2-2-3	141,000	2.2
音羽町2-1-27	109,000	1.9
神通町2-4-2	128,000	0.8
水橋島等字西狭場60番1	30,800	0.7
東中野町1-2-20	120,000	1.7
清水町7-2-15	104,000	1.0
舟橋南町6-20	170,000	4.3
▼宅地見込地		
新庄町字道田割3番2	12,600	0.8
▼商業地		
西町4-10	1,730,000	3.0
水橋町字大町49番1外	51,300	0.6
五番町4-16	248,000	0.4
呉羽町字海老山7085番1外	108,000	2.9
永楽町6-10	193,000	2.1
五福字見付田5897番4	118,000	1.7
太田口通り1-5-10	330,000	0.3
堤町通り2-7-8	455,000	2.9
大町字当後割17番1外	172,000	2.4
泉町1-1-3	239,000	2.1
星井町2-7-40	292,000	3.2
丸の内2-3-12	330,000	-
桜橋通り6-11	800,000	9.6
諏訪川原3-4-12	187,000	1.6
桜町2-1-8	943,000	15.0
東岩瀬町字新町576番2	54,000	0.9
東田地方町2-2-7	187,000	1.1
▼準工業地		
水橋中村428番1外	21,500	1.4
上飯野字樋向割40番3外	49,000	0.6
黒崎字松ノ木割627番1	53,800	3.9
館出字上川原割1番1外	132,000	1.5
豊田町1-1-8	77,000	2.1
米田字大覚75番2外	45,400	-
上赤江町1-11-40	111,000	2.8
▼工業地		
向新庄917番1外	26,000	0.8
▼市街化調整区域内宅地		
高木字中坪1148番外	29,200	0.7
花木字土田割400番2	26,900	0.7
針原中町字好西寺826番4外	27,000	-

有沢字七十苧2405番1外	49,500	1.0
水橋上桜木191番2	20,500	0.5
開発285番	28,400	0.4
高岡市		
▼住宅地		
大町5-3	72,900	1.0
熊野町7-8	61,900	1.5
野村933番55	74,300	1.8
伏木矢田6-2	46,700	2.0
野村382番5	74,500	1.4
波岡90番1	50,300	0.6
永楽町6-12	56,600	1.4
立野字館565番4	37,800	1.3
駅南3-11-5	132,000	1.5
赤祖父318番2	76,100	2.0
木津675番3	58,600	1.2
泉町10-40	79,800	1.9
江尻字村前100番28	61,400	1.5
伏木東一宮12-30	59,500	1.0
下牧野字埋田397番5	34,400	2.4
中田字木村4916番1	26,600	1.1
戸出町4-2-21	45,400	1.1
▼宅地見込地		
出来田389番	31,000	0.6
▼商業地		
宮脇町字吉田1003番1外	990,000	1.0
本丸町13-11	252,000	2.9
旅籠町13番外	101,000	1.0
伏木錦町6-1	86,800	2.1
駅南1-8-29	247,000	1.6
三番町15番2外	255,000	0.8
▼準工業地		
内免4-6-43	74,800	0.8
千石町3-13	115,000	3.6
江尻字村前315番5外	117,000	2.6
金屋町8-11	70,700	1.0
▼工業地		
吉久1丁目351番5	19,100	0.5

▼市街化調整区域内宅地		
中曾根718番	29,400	0.7
佐加野字屋敷1443番1外	22,000	0.9
福田六家113番	39,900	1.0
佐野276番25	44,100	1.8
上麻生字宮嶋978番1外	24,600	1.2

新湊市

▼住宅地		
三日曾根13-8	58,100	1.8
本町1-1-17	49,100	1.7
東明七軒2番4	18,400	0.5
▼商業地		
本町3-18-10	158,000	1.9
中新湊19-2	83,500	0.6
▼準工業地		
庄西町1-18-25	34,300	1.2
七美中野65番1外	22,100	1.4
▼工業地		
二の丸町345番	15,900	1.3
▼市街化調整区域内宅地		
松木751番	30,500	1.3

魚津市

▼住宅地		
本江新町8-22	82,700	1.5
釈迦堂1-9-20	99,600	1.5
▼商業地		
新宿7-11	192,000	1.1

氷見市

▼住宅地		
幸町21-33	74,600	1.5
窪2271番7	42,000	-
▼商業地		
中央町3-4	144,000	2.9

滑川市

▼住宅地		
田中町184番1外	41,500	1.2
中川原319番	30,500	1.3
▼商業地		
中川原74番	87,700	2.0

黒部市

▼住宅地		
三日市字米田1408番2外	57,700	2.5
生地神区293番1外	40,500	1.3
▼商業地		
三日市字桜枝3206番2外	183,000	1.1

砺波市

▼住宅地		
広上町1-13	48,200	1.9
豊町1-2	56,600	2.5
▼商業地		
中央町1-5	134,000	3.1

小矢部市

▼住宅地		
城山町2-42	48,100	1.5
畠中町8-22	45,900	1.5
▼商業地		
石動町12-23	207,000	1.5

舟橋村

▼市街化調整区域内宅地		
竹内188番	19,000	0.5
古海老江41番1外	9,240	0

婦中町

▼住宅地		
北野字八切1551番3	42,900	1.7
小島1014番2外	38,200	1.6
小島382番11	41,800	3.0

▼住宅地		
速星842番1外	37,400	1.1
田島1009番6	32,500	0.9
長沢字山岸4522番8	21,800	0

小杉町

▼住宅地		
戸破字後宝1291番1	33,200	2.8
戸破字若宮3149番4	36,800	0.8
三ヶ字中吉原3604番2外	38,400	0.8
三ヶ字2509番2	40,000	2.6
戸破字神田4005番3外	39,200	1.3
▼商業地		
三ヶ字中吉原3654番1	93,700	3.0
▼市街化調整区域内宅地		
中老田新字星丸554番8	16,800	1.8

大門町

▼住宅地		
大門字道山125番4	47,600	3.0
二口字馬渡り1966番	40,000	-
二口字南野割2346番3	50,500	-
▼商業地		
二口字光明寺2936番6	63,600	1.0
▼市街化調整区域内宅地		
串田870番1	12,100	0.8

下村

▼市街化調整区域内宅地		
加茂字太子田3628番1外	16,300	0.6
白石343番	14,600	0.7

大島町

▼住宅地		
北野字八切1551番3	42,900	1.7
小島1014番2外	38,200	1.6
小島382番11	41,800	3.0

気分はよるよる美術館

工業技術センター



未知の館へ わくわくウォッチング

昨年七月にオープンしたばかりの工業技術センター、一体どんなことがされているのだろうかとわくわくしながら訪れました。

大きな窓、ガラス張りになっている廊下の天井、まるで美術館のように明るい清潔感あふれる建物です。

工業技術センターはいったいどんな目的で建てられどんなことをしているのか、お話を伺い、その後それぞれの研究室を実際に見学させていただきました。

このセンターは、近年、技術分野の拡大や新素材・新技術の開発などが求められるなか、県内工業界のニーズに即応する開発研究と指導普及の体制の整備のために、また高度情報化の推進機関として設けられました。そして現在、新技術・新製品の開発研究、企業の技術指導や相談、企業からの依頼による分析・試験などが行われています。また、企業や大学との共同研究や技術者の養成、研究会等の開催等も行われています。また、センターには、学会誌などを聞

覧できる部屋や展示会のできるホールなどがあり、企業の人々はもちろんのこと一般の人々も利用できるようになっていきます。

普通、研究所と言えば秘密の場所というイメージがありますが、ここはまさに県民のために企業のために開かれた研究所と言えるでしょう。

なお、高度な研究環境、施設、設備を持つことでは、筑波学園都市の国立研究機関におとらず、県レベルでは、日本一の研究所だそうです。

説明をお聞きして、このセンターのことが少しわかりかけてきました。

パナソニックへ向へ

次に、このセンターが開発に力を注いでいるアルミニウム複合材「セラミックス」について話を伺いました。「セラミックス」という言葉は最近テレビや新聞などで目につくようになりましたが、一体どんなものなのでしょう。セラミックスは、とても堅くまた熱や薬品・酸に強い性質を持っているそうです。そのためこれからの技術革新に大いに役立つものとして注目されているのです。センターで

は、企業との共同研究で工業機械のボルトなどを開発しました。しかし単価が高いこと、作る

ときの条件に十分注意を払わねばならないこと、金属とセラミックのなじみ性などの問題点もあることから、研究は続けられていま

※今月のレポーターは、富山市にお住まいの野崎りち子さんでした。



す。実際に研究室に行き多くのセラミックスに関する機械や製品を見せて頂きました。少しセラミックスが身近になったような気がします。早く私達の日常生活にもセラミックスが取り入れられるといいなと思います。

苦手な理科にも興味が

この他にも、レーザーにより細かい粒子を測る機械、原子のつみ重なり方・性質・結晶構造を調べる機械、温度や湿度などを自由に变化させることのできる部屋など様々な機械や特殊な部屋がありま

★レポーター募集

「レポーターがやりたい」、「県政のあんな所こんな所が見てみたい」、「このような方は、県庁広報課までご連絡ください。お待ちしております。

(☎ 0764(3)4111)

砺波市

砺波の春は、チューリップ。今年も四月二十六日からチューリップフェアが始まるが、チューリップは花を眺めるだけなんて古い。花びらは、香水、オーデコロン、石けんに、球根はお菓子や料理になってしま

う。そしてこんな歌が聞こえてきた。

チューリップの花が
咲いた咲いた
チューリップの花が
染まった染まった赤白黄色
どの花で染めてもきれいだな

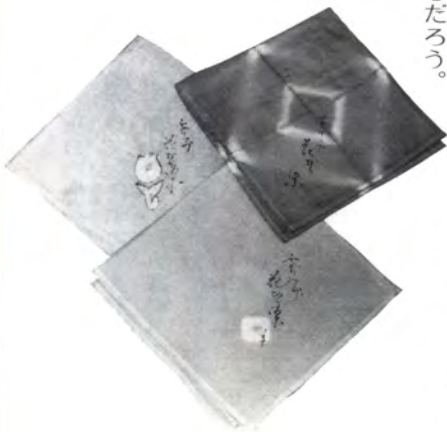


ワクワクドキドキ チューリップ染め

「まだかねー」いい色になってきたね。もう少しやろ。酢の匂いが漂う。主婦たちがナべの中を回してかき回している。洗たくばさみや割りばしがグツグツ踊っている。ただ今チューリップ染めのまつ最中、その名も「チューリップ花びら染め研究会」。チューリップ農家の人もいればサラリーマン家庭の人もいる。プロの手によるチューリップ染めの着物を見て感動した主婦たちの集まりだ。染める人、洗う人、乾かす人、アイロンをかける人、手と同時に口も動き、とてもにぎやかだ。



「染液を作るのが一番大変な事です」と会長の小竹和子さん。一枚ずつはがして花粉を洗い落としたり花びらを、洗たく板でこすって汁を出す。この汁を五日くらいかけて発酵させて（これが酢の匂いの素）煮、さらに一、二日おいて上ずみ液を取る。この汁を水で伸ばしたり煮詰めたりしてやっと染液ができる。この液で布をグツグツと煮、さらに媒染液（椿の灰を水に溶かしたものと等）につける。手間のかかること。着物一反染めるとしたら二千本の花が必要とか。チューリップ染めは、どんな色の花びらでもできるし、茎や球根の皮でもきれいにできる。ほんのりと淡い、優しい色合いだ。模様は、糸で縛ったり、割りばしや洗たくばさみで止めたりと工夫しているが、なかなか思った色や模様にならないでね。「どんなもんができるかわからんが、また楽しみながいけど」と口々に言う。がっかりしたり、喜んだり、布を広げるのはワクワクドキドキだ。



今は、ハンカチやネクタイ、半衿で研究中の皆さん、そのうち素晴らしい着物を染めてくれるだろう。

潜入！子供歌舞伎曳山車の舞台裏



砺波の春を彩るものももう一つある。四月十六、十七日出町町内十七会場場で繰り広げられる子供歌舞伎だ。年の頃は八、十二歳。化粧の下にあどけなさを秘めた役者達が、きらびやかな衣装をまとい、寄せたり寄せたり和田の岬の弓手より——と大熱演。舞台は絢爛豪華な曳山である。

この華やかな舞台の裏には、子ピツ役者を支える大人達がいる。三味線、語り、後見、太鼓、拍子木……彼らはハラハラドキドキしながら子供たちを盛り立てている。百々志信

さんもその一人。初めて三味線を抱えて曳山に上ったのが三十五年前。当時はたっさんいた三味線弾きも今は彼女一人。子供歌舞伎にはなくてはならない人だ。

浄瑠璃に使う三味線は「太棒」といって普通のものより大きい。撥も二倍くらい大ききがあり、ずっしり重い。三味線とともに生きてきた彼女には何ともない。

練習は三月末から毎日続けられる。だいたいこともあるけど、子供達が一生懸命役になり切ろうとしているのを見ると、疲れも吹っ飛びます。と言う。本番の二日間は曳山にかかりきり。毎年出とつても最初は上がりません。ヒヤヒヤし通してす。調子が出るのは、私も子供達も最終舞台です。夜八時、子供歌舞伎は最高潮のうちに幕を閉じる。

百々さんには弟子が一人いる。楽器が好きなのがと、息子が出たががきつかけと二年前に志願した水木淳さんだ。回りから「アホやないか」と言われるほどの三味線好きだ。なんとか早く後継者を作ろうと本当に熱心に教えて下さいます。と水木さんが言えは、筋がいいから来年あたりは曳山に上れるよ」と百々さん。子供歌舞伎曳山車二百年を迎える来年は、二人の競演が聞けるかも。

砺波市の概要

人口 36,516人
(昭和60年国勢調査)
面積 96.33平方キロメートル

砺波平野の中心にある砺波市、夢の平などに上れば散居村風景の広がる市内の様子が一望できる。県民公園「頼成の森」は自然観察やハイキングに最適。市内を流れる庄川では鮎がはね、太公望がやってくる。



2月16日

富山県民健康づくり推進協議会
婦人問題懇話会

2月18日

富山県第二十回職業能力開発フェア

2月19日

国土利用計画地方審議会
婦人団体連絡協議会

2月20日

富山県内高対策協議会
教育問題懇話会

2月23日

富山県チューリップ産地特別対策協議会

漬物の表示に関する公開試食検査会



2月25日

二月定例県議会
3月13日

高等教育機関整備推進委員会

省資源・省エネルギー運動富山県民大会



2月28日

富山県救急医療情報システム運用開始式

3月6日

花と緑の講演会

3月12日

技能グランプリ
富山県選手団壮行会



3月13日

第14回富山県和紙展・第2回特産品開発コンクール(18日)



住宅情報

【優良物件案内】

●太閤山住宅団地の宅地分譲
ゆとりあるマイホームづくりをお求めの方には最適です。

◆一区画平均面積/三百三十平方メートル

◆分譲価格/四万六千円/平方メートル

◆問い合わせ先

太閤山住宅団地建設事務所(☎076-6(56)0221)

【資金融資案内】

●富山県特別住宅分譲制度

富山県住宅供給公社の分譲住宅で、雪に強い住宅仕様のものを購入する場合などに適用される制度で、住宅金融公庫の融資額が増えるなどの特典があります。

●優良宅地取得資金

県、または住宅供給公社が造成した住宅団地の宅地を購入される方への資金融資です。

◆融資限度額

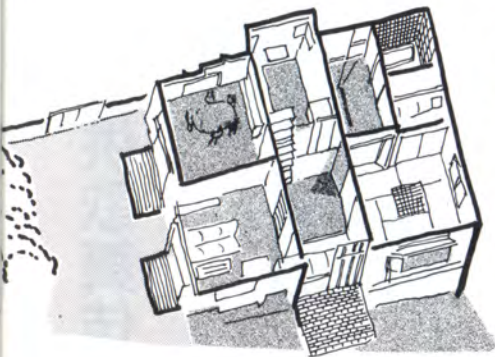


- 二百五十万円
- 償還期間
二十年内
- 融資利率
五・七五パーセント

住みよい家づくり資金

雪に強い家づくり、住みよい家づくりのお手伝いをする富山県住みよい家づくり資金の融資条件が大幅に改善され有利になりました。

- ◆融資限度額
新築 三百二十万円
改良 二百万円
- ◆償還期間
新築 二十年内
改良 十年以内
- ◆融資利率
年五・七五パーセント



地域優良木造住宅の割増融資

住宅金融公庫及び県の「住みよい家づくり資金」の融資を受け、耐雪型・断熱構造の木造住宅を建設する場合、住宅金融公庫から二百万円の割増融資が受けられます。

※住宅金融融資について詳しくは、富山県住宅供給公社(☎0764(32)5131)へお問い合わせください。

緑化週間

四月二十二日(水)から二十八日(火)は緑化週間です。

自然豊かな潤いある郷土の実現を目指して緑とのふれあいを深めましょう。

●ツバキ苗木一、五〇〇本を街頭配布します。

◆日時/四月二十二日(水)午前十時
◆場所/富山西武デパート前



ご存知ですか

「富山県史年表」刊行

「富山県史」最後の巻「富山県史年表」が刊行されました。

◆内容/原始時代から昭和六十年までの主要な歴史事項およそ二万項目
中世以前は国内事項と県内事項に、近世以降は政治・経済・社会・文化の四分野に分けて記載

◆頒布価格/三千五百円

◆販売先/県内の書店 富山県教科用図書販売株式会社



交通安全 ことぶき県民運動 実施中

高齢者の交通安全意識を高め交通事故の防止を図るため交通安全「ことぶき」県民運動を展開します。(四月から一年間)

- 期間中は
- ①高齢者に対する交通安全教育の推進
 - ②夜光反射材によるピカピカ作戦の展開
 - ③「ことぶき」交通安全推進地区作戦の推進

を三本柱に各種の交通安全活動を実施します。
それぞれの立場で正しい交通ルールとマナーを守り、高齢者の交通事故をなくしましょう。



昭和62年 4月街頭献血日程

日	曜	場 所	時 間
5	日	黒部市メルシー前	10:00~15:30
9	木	新湊市役所前	10:00~15:30
10	金	立山町役場前	10:00~15:30
11	土	砺波ジャスコ前	10:00~15:30
		富山駅前	10:00~16:00
12	日	富山西武前	10:00~16:00
16	木	庄川町役場前	10:00~15:30
		高岡駅前	10:00~15:30
18	土	魚津サンプラザ前	10:00~15:30
		富山県運転教育センター前	9:30~15:45
20	月	福光町福祉会館前	10:00~15:30
		大沢野町役場前	10:00~12:00
22	水	大沢野町図書館前	13:00~15:30
		富山駅前	10:00~16:00
25	土	高岡駅前	10:00~15:30
		高岡駅前	10:00~15:30
26	日	高岡駅前	10:00~15:30

おたより

暖かくなるといよいよ本格的な行楽シーズン。県内でも、お花見、チンドンコンクール、チューリップフェアなどイベントが目白押しになります。そして各地の風光明媚な観光地や行楽地は、休日ともなると家族連れやグループの楽しげな会話に溢れます。

そういう私もその中の一人なわけですが、例年感じることには、景色の良い所、きれいな所ほど逆にゴミや汚れが目立つという事です。人の食べ残したゴミの中での食事は決しておいしいとは思えません。きれいな所、景色のよい所でお弁当を食べたいと思うのはみんな同じこと、などとかと観光地はイメージが大切です。清く、正しく、美しく、行楽の際には、ゴミ袋を持っていくことを心掛けたいものです。

朝日町 女性

■おたよりください。

☎九三〇 富山市新総曲輪一番七号
富山県庁広報課

「広報とやま
おたより」係まで

シリーズ 12

とやまの水

あな たん れいすい
穴の谷の霊水



穴の谷の霊水は、環境庁の名水百選の一つに選定されています。上市町黒川「穴の谷霊場」の薬師観音堂の背後の洞窟から湧き出ているこの水は、古来より霊験あらたかな水、難病に効く水といわれ、これを伝え聞いて全国から訪れる人が後を絶ちません。

昔、穴の谷の洞窟には白蛇が住むとして人々は、近寄ることを恐れましたが、安政四年（一八五七年）、美濃の国の白心法師がこの穴にて三年三月月修業されてより、諸国からその法を聞き参詣人も多くなったと伝えられています。

霊水は、地元住民により共同で管理されており、飲料水として利用されているほか、酒、味噌、しょう油、豆腐製造等にも利用されています。

見てください 聞いてください

新聞広報

- ・北日本、富山、読売、北陸中日
毎週第2土曜日
「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日
「みんなの県政」
- ・朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

テレビ広報

- ・北日本放送
毎週日曜日 AM8:00~8:30
「こんにちは富山県です」
- ・富山テレビ放送
毎週日曜日 AM9:00~9:30
「110万人のひろば
—クイズフォーカスイン—」

ラジオ広報

- ・FMとやま
“ふれあいホットライン”
県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます
毎週月~金曜日 AM9:30~9:35

各種相談窓口のご案内

県政については

- ・県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内)
☎(0764)31-4111代
31-3131(県民電話)
- ・高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内)
☎(0766)21-9411
- ・魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内)
☎(0765)24-5311
- ・砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内)
☎(0763)33-5151

消費生活については

- ・消費生活センター
富山市安住町7-18
安住町第一生命ビル内
☎(0764)32-9233
- ・消費生活センター高岡支所
高岡市本丸町7-1
本丸会館内
☎(0766)25-2777

暴力・サラ金などについては

- ・困りごと相談所
警察本部防犯少年課
☎(0764)33-8080
 - ・覚せい剤・サラ金相談
警察本部生活保安課
☎(0764)41-8904
 - ・暴力団ゼロ110番
警察本部捜査第二課
☎(0764)42-0110
- このほか各警察署でも受け付けています。

編集後記

★暖冬と言われた今年の冬だが、三月に入って雪が降りだした。さすがに来訪の時機を逸したお客さんと思つてか、それとも根性がないのか、積もる間もなく姿を消してしまふ。と思つてると突然ラジオから、「蛍の光」が流れた。今朝、花束を抱えた制服姿を見かけたという声も。ただいま卒業シーズン、季節は確実に移っている。予算も決まり、新年度へのカウントダウンも始まった。もうすぐピッカピッカの一年生でいっぱいになる。

★「案内するたびに風邪をひく」と説明の方が言われた通り、工業技術センターは寒かった。外よりも寒い。レポーターの彼女は、とうとうコートを手放さなかった。せつかく素敵なワンピースを着てきたのにね。



何から観よう wonder TOYAMA
 獅子と踊れば Rock'n' roll
 ホタルイカ見つめて green eyes
 風に吹かれて Bon dance
 真夏に雪祭り Paradise
 祭りのあとに Love me tender

世界で一番長い
 お祭り、今年も。
NOW IT BEGINS



いきいき富山観光キャンペーン

4月10日(金)～9月30日(水)

**BIG
 イベント**

- 4月10日(金) 12:00～13:00
 観光キャンペーン'87オープニングセレモニー
 県庁前公園他
- 5月5日(火) 11:00～17:00
 獅子舞大競演会
 高岡市体育館・高岡市中央地区商店街
- 6月12日(金)～6月14日(日) 10:00～17:30
 観光と物産まつり
 テクノホール(富山産業展示館)
- 7月5日(日) 13:00～17:00
 ふるさと民謡民舞まつり
 高岡文化ホール
- 7月19日(日)・9月6日(日) 10:10～15:30
 立山登拝

